決算特別委員会各分科会における概要

【商工労働観光分科会】

◆１０月２６日（月）開会　午前１０時００分
（休憩　午前１１時２３分～午前１１時３０分）
閉会　午後　０時０２分

◆１０月２７日（火）開会　午前１０時００分
（休憩　午前１０時５７分～午前１１時０８分）
閉会　午後　０時０３分
主　査　　佐藤　正胤（自由民主党）
副主査　　矢吹　栄修（自由民主党）

◆付託案件
・令和７年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
・令和７年度山形県小規模企業者等設備導入資金特別会計歳入歳出決算
・令和７年度山形県土地取得事業特別会計歳入歳出決算

◆審査内容
付託決算の審査にあたっては、産業労働部長、観光文化スポーツ部長及び労働委員会事務局長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、担当課長及び室長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採　決
付託された３決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）
◇やまがた就職促進奨学金返還支援事業の実績及び高校生や保護者に対する周知方法並びに利用者等からの評価について
◇外航クルーズ船誘客事業の取組内容とクルーズ船の受入実績及び寄港中の乗客の主な訪問先について
◇インバウンド誘客事業及びアクセシブルツーリズム推進事業における取組の詳細について。また、両事業は外国人観光客の本県周遊を増やすために連携して取り組むべきと考えるがどうか
◇山形県ハルビン事務所の活動状況及び実績について
◇山形県賃金引上げ緊急支援事業の繰越額が多額となった要因について
◇高校生を対象としたＡＩを学ぶ課外活動「やまがたＡＩ部」は、他県に先駆けた取組であるが、これまでの取組に対する評価と今後の活動拡大に向けた考えについて